

「第2次さいたま市がん対策推進計画（素案）」に対する意見募集結果

意見番号	ご意見の概要	該当するページ/条項	件数	ご意見に対する市の考え方	修正等の対応
○計画全般について					
1	「市民」の表現を「患者・市民」に変更してほしい。	P1 下から7行目	1	御意見を踏まえ、「がん患者を含めた市民」と修正いたします。	御意見を踏まえ、素案を修正いたします。
○がんの予防の推進について					
2	節酒を目指す指標は、日本酒1合、ビール中瓶1本以内という表記ではなく、純アルコール量で表記するのが良い。	P65～P66	1	御意見のとおり、本計画では、生活習慣病のリスクを高める飲酒量を、純アルコール摂取量で表記しております。	素案のとおりといたします。
3	生活習慣病のリスクがある市民に対し注意喚起をし、必要に応じて脂肪肝の有無を腹部超音波検査で確認することが大切である。	P63～P65	1	本計画では、「生活習慣の改善」を分野別施策の一つとして掲げ、健康診断の結果から適切な保健指導を行ってまいります。いただいた御意見につきましては、今後のがん対策を推進するに当たり参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
4	「感染症」が原因となるがんについて、素案の中に記載したほうがよい。また、市報を通じて広く情報公開したほうがよい。	P43	1	本計画43ページにおいて、ウイルス等の感染に起因するがん予防の現状を記載し、「ウイルス等への感染対策」を分野別施策の一つに掲げております。啓発方法については効果的な方法を検討してまいります。	素案のとおりといたします。
5	効果的な子宮頸がん予防のため、女性の産婦人科医等と協力し、HPVワクチン接種に関する情報を市民に正しく伝えていくことが大切である。	P43、 P70～P71	1	本計画43ページにおいて、がん発症関連のウイルス対策について、正しい知識の普及を推進する必要があると記載しております。いただいた御意見につきましては、今後のHPVワクチン接種に関する周知活動を推進するに当たり参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。

○がんの早期発見の推進について

6	がん検診受診率向上のため、年齢相応な無料券などがあるとよい。	—	1	本市が実施するがん検診については、検診対象初年度の方（胃がん、肺がん、大腸がん、乳がんは40歳、子宮がんは20歳）や70歳以上の方などは、無料で受診いただけるようにしております。引き続き、受診しやすい環境づくりに努めてまいります。	素案のとおりといたします。
7	健康診断オプションでは受けられないような検査への費用補助なども検討していただきたい。	—	1	本計画では、原則、国のがん検診指針を踏まえた科学的根拠に基づくがん検診を実施することにより、がんによる死亡率減少を目指すものとしております。そのため、がんを発見することを目的としたその他の検査に対する費用助成については、現在のところ検討しておりませんが、いただいた御意見は今後のがん対策を推進するに当たり、参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
8	国保の加入者も格安で人間ドックの受診ができるように市で補助してほしい。	—	1	本市国保人間ドックは、健康診査か人間ドックのどちらかを選択し、受診できるしくみとしております。人間ドックの助成額については、自己負担が無料である健康診査と同程度の金額とすることで、健康保険加入者間の負担の公平を図っております。引き続き、受診しやすい環境づくりに努めてまいります。	素案のとおりといたします。
9	がん検診の重要性や科学的根拠について、広く市民に公開してほしい。	P72～P73	1	胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮頸がんの5つのがん検診については、科学的根拠に基づき死亡率減少効果が認められているため、その重要性や知識の普及啓発に引き続き取り組んでまいります。	素案のとおりといたします。

○がん患者等の相談、情報提供体制の充実について

10	ウィッグ等の医療用補整具購入費について、補助金制度をつくってほしい。	P83～P84	2	本市では、現在、ウィッグについての補助金制度はありませんが、いただいた御意見や他自治体の状況を踏まえ、今後の取組について引き続き検討してまいります。	素案のとおりといたします。
11	市の施策について、引き続き市報・区報などでPRしてもらいたい。	P85～P86	1	引き続き市ホームページ、市報、SNS等を利用し、市の施策を周知してまいります。	素案のとおりといたします。
12	身近で体験記などが閲覧できる場所があるとよい。	—	1	現在、市内の図書館では、がんに関する闘病記を所蔵しております。今後の取組については、いただいた御意見を踏まえ検討してまいります。	素案のとおりといたします。
13	市報を通じて「がん予防とがんの早期発見の推進」を連載してはいかがか。	—	1	市報の掲載基準等から、頂いた御意見をすぐに反映することは難しいですが、頂いた御意見を参考に効果的な情報提供を検討してまいります。	素案のとおりといたします。

○ライフステージに応じたがん対策の充実について

14	最終的には末期対策が重要と考えるため、ライフステージに応じたがん対策の充実に期待する。	P87～P91	1	本計画において、「ライフステージに応じたがん対策の充実」を目標の一つに掲げるとともに、「若年のがん患者への支援」及び「高齢のがん患者への支援」を重点的な取組として掲げ、積極的に推進してまいります。	素案のとおりといたします。
----	---	---------	---	--	---------------

○がんに関する正しい知識の普及啓発について

15	乳がんの検診率向上のため、市民向けの講演会に力を入れてほしい。	P92～P93	1	本計画において、「がんに関する知識の普及」を分野別施策の一つとして掲げ、引き続き講演会やイベント等を通して、市民への普及啓発を実施してまいります。	素案のとおりといたします。
16	大腸がんや子宮頸がんの検査を普及させるためには、女性医師や女性のがん専門職による公開討論会などが必要である。	P92～P93	1	本計画において、「がんに関する知識の普及」を分野別施策の一つとして掲げ、引き続き講演会やイベント等を通して、市民への普及啓発を実施してまいります。いただいた御意見は今後のがん対策を推進するに当たり、参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。

17	日用品に含まれる香料などの化学物質や食品添加物などについて、予防原則の考え方に基づき、それらのものを避けて生活することを計画に入れてほしい。また、欧米並みの規制を国に求めてほしい。	—	1	本計画では「がんに関する正しい知識の普及啓発」を目標の一つに掲げているところがございます。いただいた御意見につきましては、情報を収集しながら、今後のがん対策を推進するに当たり参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
18	冷凍食品や調味料等の食材の影響や、認知症との相関関係について、理解の浸透が課題である。	—	1	いただいた御意見につきましては、情報を収集しながら、今後のがん対策を推進するに当たり参考とさせていただきます。	素案のとおりといたします。
○がん教育の充実について					
19	若い世代からがんについて考えることは、大変重要なことだと思う。	P94～P95	1	本計画において、「若い世代に向けたがん教育の推進」を重点的な取組の一つとして掲げ、がん教育出前講座をはじめ、積極的に取組を推進してまいります。	素案のとおりといたします。

■ 集計結果

意見提出者数	11名
意見項目数	19件
修正項目数	1件